



## 日本のルーツを体感する

今回は、今月人生で初めて伊勢神宮にお参りした時に感じたこと、考えたことなどを書きたいと思います。

皆さんは、伊勢神宮にお参りされたことはございますか？

私も、年に何回か、いくつかの神社やお寺に行くことはありますが、今回は初めての伊勢神宮へのお参り。

ご縁は、毎年この時期にお仕事をさせて頂く、お客様からのメールでした。

そのお客様は、毎年この時期に合宿研修を実施されております。

ただ例年は、こちらからいくつかの課題やキーワードをヒアリングした上で、いくつかの研修メニューをご提案しております。

ただし今回だけは、お客様より、伊勢神宮をテーマにした研修をしてほしいとのご依頼がございました。

すぐにご縁というか、タイミングを感じたのは、今年に入り、ある講師との出会いがあったからです。

実は、その方は日本の歴史や文化に大変造詣があり、伊勢神宮の講座やツアーをされていることを以前お聞きしていたからです。

ただ日程まで具体的に決まっておられ、スケジュールが合わなければ難しいとも思っていたところ、やはりご縁があったのです。講師のスケジュールも確保することができ、提案を正式にさせていただきました。

まさに頭の中に、ビビッと電気が走るぐらいの衝撃がありました。

個人的には、伊勢神宮の呼ばれ、きちんとご挨拶をなささいというメッセージをすぐに思い浮かべ、研修翌日に企画されていた参拝ツアーに迷わず、申し込みをしました。

お客様と講師との出会いやご縁がなければ、そこに辿り着くことはできなかったわけで、本当に感謝しかありません。  
(裏面に続く)

### Next Seminar

1 MON  
27



Jan,27,2025

#### 女性のためのジェンダーバイアス & 自信創出研修体験セミナー

本セミナーは、エンダー・バイアスとリーダーシップの関係性や女性自身が持つバイアスと「自信のなさ」を複数の視点から探求し、ネガティブなバイアスを乗り越え、自信を高めるためにできることを体感して頂きます。

詳細はこちらです。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>

2 WED  
12



Feb,12,22025

#### 「ワンダーワールドツアー」研修体験セミナー

今回は、多様性理解を深め、チームワークを強化する体験型研修として、「ワンダーワールドツアー」は、多様な特徴を持った旅行者になりきり、疑似体験を通して共生社会について深く学べるゲームを使った研修の体験セミナーです。

詳細はこちらです。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>

2 FRI  
28



Feb,28,2025

#### ジョブクラフティング（自分活躍推進）研修体験セミナー

自分の強みや価値観を再認識し、周囲の期待を理解することで、仕事にやりがいを見出し、モチベーションを高めることができるジョブクラフティング研修（自分活躍推進）体験セミナーです。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>



人の出会いと同様に、物事には必ず意味があり、つながっているのだと思います。  
大切なことは、出会いを無駄にするのではなく、意味を考えること、感じることにあるのだと思います。

実際に伊勢神宮への参拝で学んだこと、感じたことが3つあります。

式年遷宮は、日本の神社に関して、定められた周期ごとに本殿や御神体を新たに作る伝統的な神事です。

まず1つめは、ほかの神社とは違う作りです。

最も有名なのは伊勢神宮で行われる式年遷宮で、約20年ごとに新しい社殿を建て、御神体を新しい社殿に移します。この行事には約1300年もの歴史があり、日本文化や宗教観において非常に重要な意義を持ちます。

何か周りの自然と一体化していて、その中にスケールの大きさ、厳格さと格式の高さの雰囲気があるように感じました。

主な目的は、神聖さの維持です。神様が宿る場所を清らかに守るために新しい社殿が建てられます。単に場所を移すだけでなく、そのための準備を何年も前から行います。

神社の作り自体も、すごく豪華にきらびやかに作られているわけでもなく、すごく素朴な作りの中に、品の良さがあるように思いました。

伊勢神宮の正式名称は「神宮」であり、日本人の総氏神である天照大御神をお祀りする皇大神宮（内宮）と、衣食住を始め産業の守り神である豊受大御神をお祀りする豊受大神宮（外宮）の二つの正宮を中心とする125社の神社の総称です。

社殿を移動する想像できませんでした。使う木も何十年もかけて育てていく。入り口の門に使われている木も、20年毎に様々な場所で使用され、最後60年目になったら全国の神社に配られるそうです。

今まで伊勢神宮のことは知っていても、上記のような基礎知識さえも知りませんでした。

1つ材料にしても決して無駄にしない。そんな日本人のリサイクル・サステナブルな精神の原点があるように思いました。

前日の研修で学び、当日さらにガイドさんの説明を受けて、そのことを知りました。

最後に雨にも関わらず、多くの方が参拝していました。

日本人として本当にはずかしい。そんな想いをしました。

たくさんの方がいるにも関わらず、そこにはごみ1つ落ちていませんでした。日本人だけでなく、外国の人でさえも、その中に入ると厳格な雰囲気の中でそのような緊張感を感じるのだと思います。

これからは伊勢神宮だけでなく、もっともっと日本の文化や歴史を学ばなければいけないという決意をしました。

2つ目は、伝統の中にある革新性です。

と同時に、森の中にあるマイナスイオンというか、安らぎも感じることができ、緊張と安心。

皆様も、ご存じの方が多いと思いますが、20年に一度、社殿を造り替える式年遷宮があります。

何か不思議な感覚を感じさせる場所だと思いました。

私は、言葉では聞いたことがあるものの、実際にどういうものか知りませんでした。

人生50年目にして経験したことは一生忘れられぬ出来事となりました。



#### 【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ  
仲津定宏

次に伊勢神宮へのお参りに行く際は、ぜひ家族で行きたいと思いました。

このような経験は家族にもしてほしいと思います。そして同じ空間で、同じことを感じることができたらと思いました。

#### 研修受講報告

##### 伊勢神宮研修実施報告



先日伊勢神宮や斎宮（斎王）、伊勢参りの歴史・風俗などについて研修を行いました。講師は、株式会社エブリオンの代表取締役でありリオン塾長としても活躍されている松田貴盛さん。

この研修では、伊勢に関する多くの貴重な歴史や文化について専門的な見地から解説をしていただきました。伊勢参りにまつわる文化的背景や歴史的な意義を詳しく解説していただき、参加された方々がそれぞれ、伊勢の持つ深い歴史や日本の伝統文化への理解が深めることにつながったと思います。特に、伊勢神宮における儀式や、斎宮制度が果たした役割についての話は非常に興味深く、今後の人々との関係構築における価値観や日本人としての精神性の重要性を再認識する機会となりました。